b

で災時け訓た行 同んくもま月 °温あだ11東き害は伝練ちい本 し先休時 た生みに極かり寒日日るが予えがにま日。 。か時来端いまく、金本よ起告、あはし、 そら間てに時し、一大うこせ具る」た避 し避にも言にた雪午震につず体よ近。難 て難非おえ起。が後災すてに的「々子訓 放指常かばこ天降2がるも行なと避ど練 送示べし台る災つ時発た落い日だ難もを

後のルく風とはて45生めちま 分送鳴い大限天た $^{\circ}$ $^{\sim}$ 40がりの地り気と東あ 秒あ、で震まがこ北の 避い ほり教すがせよろは3 難つ

、い**全**家せか**イ**で百 。 **に**庭**ず**か**ン**す十全 **記直**で、つ**フ** 8日校 **録っ**十医て**ル**しを児 **よて**分師し**エ**か超童 震りかにのま**ン**しえ無 もら休治っザ、ま欠 **健登**養療た**のこ**し席 、**康校**しをら**季れ**たの 護**第**さた受**、節か**。日 震力さた受 **-**せりけ決で**ら**素数 なでてしたしす**は**晴は ら**す**くてりて °**A**S **無も邪**し先





火際んて しば上りりし確ど 訓にと6避いせ級ふ組つ認で 練「5年難行るエロッ」。」 を選年生の動ながけ、の終校 ま公の旭 し 救っしこ・ し 世 健く児たと生すやんまの たを みん童 で を るべはし 避 で また 難 `を も進子り真た難 つん巧代 素んもを剣 晴でなしにこ安 てが汰表 ら並くた取ぶ否 消実くし

た張※ し予前 ま定号 しがで た変っ の更次 でに号 なは 悪つ11 したノ かた30 らが、月 。 。 通に 再常発

度通行 O 1) -予週と 定末予 変の告 更本し 日ま 申発し し行た 訳すが ありませんることにない、校長の出

んい出

を実

施

小特産の銀

桃と

套り

う

福

市立 中 野 1 だ 学 校 校 ょ 益子

朗

100

発行

全国学力学習状況調査「児童質問紙」より(9)

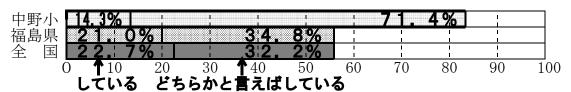
Q47「授業の中でわからないことがあったらどうすることが多いですか」 Ō%

42. 9% 友達に尋ねる 中野小 自分で調べる <u> 19.</u>. i県 12.6% 国 11.2% 2% 8% 福島県 **6**} 7/ 0. 8% 50 60 70 ()20 30 40 80 10 先生に尋ねる

「自分で調べる」と答えた児童が、県や全国が1割程度なのに比べると、本校は半数近 くであり圧倒的に割合が多いです。一方、「先生に尋ねる」は県では約2割、全国では約 4分の1いるのに、本校6年生ではだれもいませんでした

4万の1いるのに、本校6年生ではたれらいませんでした。 これは単純には言えません。自分で解決しようともせずにすぐに先生に聞くのはよいこととは言えないし、自分で調べる自主自立の考え方はよいのですが、より確実に正解を知り、理解を深めるには「先生に尋ねる」べきでしょう。自分で課題解決しようと努力することを踏まえた上で、先生に尋ねる貪欲さも求められるのではないでしょうか。

Q76「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか」



国語のテストや、 これまでの別の質問からは話し合いや発表が苦手という傾向がみられ ますが、理科の授業中にはよく説明や発表をしているという結果です。一概には言えませ んが、本校の児童は例えば意見や感想を述べるなど自分の内面や感情面を表に出す やや苦手ですが、客観的・科学的なことについて述べるのには余り抵抗がないということ も言えるかもしれません。